

# 岸和田・本町

Kishiwada Hommachi

紀州街道の歴史 · · ·

城下町の風情 · · ·  
そして今、くらしが息づくまち

春



①井坂酒造

住所)稻葉町11-7  
Tel)072-479-0074  
(周辺取扱店)  
・岸和田だんじり会館  
・営業)9:00~17:00  
休)毎週月曜日ほか  
・おくかめ  
・営業)8:30~21:00  
休)毎週日曜日



②大阪屋

住所)沼町6-15  
Tel)072-422-2731  
営業)9:00~19:00  
[11月~3月は18:30まで]  
休)毎週火曜日  
每月第4月曜日



③小山梅花堂

住所)本町1-16  
Tel)072-422-0017  
営業)8:00~19:00  
休)不定休



④だんぢり屋

住所)五軒屋町12-8  
Tel)072-422-2212  
営業)9:00~18:30  
休)毎週火曜日



⑤岸和田市まちづくりの館

本町地区オリジナル  
「まち起し絵葉書」  
200円/セット(4枚入)

絵葉書として、起し絵  
(ペーパークラフト)  
として2種類楽しめます。



●編集・構成  
岸和田市まちづくりの館  
指定管理者本町のまちづくりを考える会  
<http://kishiwadahonmachi.com/>

# まちなみ

歴史をつなぎ、未来をひらくまちなみ・町家



**旧五十一銀行跡**  
本町は藩の御用商人が多く、紀州街道沿いに商家や卸問屋が軒を連ねた。これらの発展とともに五十一銀行も成長していった。



城下町絵図案内板



紀州街道の道標



**一里塚弁財天**  
江戸日本橋を中心とした全国の主要な街道沿いに一里（約3.9km）ごとに設置された路傍標。旅人はここでしばしば休息をとった。弁財天は萬治・寛文の頃からまつられるようになった。



本町だんじり小屋



**本町地区の町家**  
城下町時代を支えた商家群が並ぶ通りであることから、本瓦のしころ葺きの屋根、むし窓をもつ中二階、一階には格子が連なる町家らしい外観が特徴で、歴史的景観建築物として指定されているものが30軒（平成24年4月現在）ある。



前夜祭：夢灯路



**圓成寺**  
16世紀の中頃に信濃国の加藤主計が建立したと言われる。本堂は大阪でも数少ない江戸時代初期のもので、表門・鐘楼・太鼓楼・経蔵・宝蔵など江戸時代の建築がたたまって残る寺觀の整った寺院。



**光明寺**  
岸和田城北にあったが、16世紀中頃現在地に移転したと言われる。圓成寺同様、觀音堂・鐘樓・表門など江戸時代の風情が残されている。



まちづくりの館  
観光客の休憩所として、岸和田城周辺マップやお茶の無料サービスが受けられる。  
平成9年9月開館



返魂丹  
(薬種商の看板)



持ち送り